

介護付有料老人ホーム

百ねん庵 楠

ご入居案内

施設の特長と考え方

百ねん庵は、入居者の方々と向き合ったサービスをさせていただきます。
サービスの向上が私たちの務めです。

- 自然体のまま安心して生活していただける「ホームのあり方」、「介護のあり方」、「医療のあり方」を考えました。

1. 入居者1人1人の健康管理のため、毎日バイタルチェックを行い、早期発見健康アドバイスを実施いたします。
2. 医療依存度の高い高齢者様（病院でのケアが必要な方）を受け入れる施設です。各病院からのご紹介が多く、自宅での在宅介護が難しい方が大勢ご入居されています。そのため常に看護師が常勤体制にあり、24時間の看護も行なっています。安心した体制で皆様を受け入れ可能にしています。
3. 病院との独自提携も近隣クリニック、総合、専門と区別して行っています。緊急時にも即対応できることが狙いです。平素は訪問医療（往診）の先生が週2回施設を巡回いたしております。普段から健康状態を管理して、変化に注意いたしております。介護と医療を常に結びつけた考えを持っています。
4. キッチン（厨房）を入居者から覗ける場所の設置し、匂い、熱、音で食欲を喚起して、手作りの食事の良さを最大限に活かします。
5. 車イス等、福祉用具を多数用意し、介護の程度に合わせて利用いただけます。個室には電動介護ベッドが常備されていますのでご自分で福祉用具、家具を購入されなくてもご入居いただくことができます。
6. 自立支援の目的でリハビリの必要の方にはプログラムを実施いたします。また、遊び道具も木パネルや玩具を多数用意し、脳の刺激を促します。
7. レクリエーションは毎月いろいろ趣向を凝らして行います。特に季節の行事やボランティアの方とのコミュニケーション、映画上映会、カラオケ大会など入居者や従業員も楽しく語らえる場を作りたいと思います。
8. 入居者の安全保障（保険）に対しても積極的に取り組んでいきます。現在、高齢者に対する保障（保険）は非常に少ないのですが保障を選りすぐり対応いたします。
まず、全員に個人賠償責任保険、交通事故損害保険に加入いたします。お散歩や外出時の保障をいたしております。

百ねん庵 楠

Q & A

●百ねん庵について

Q:「百ねん庵 楠」はどのようなところですか?

A:「百ねん庵 楠」は、介護保険被保険者を対象とした介護付有料老人ホームです。要介護度は要支援1~2または要介護1~5と判定された方です。

老人ホームというと昔のイメージの悪い頃を思い浮かべられる方がまだ多いようですが、今はサービス業としてかなりイメージは変わっています。

Q:「百ねん庵 楠」はどのような設備がありますか?

A:「百ねん庵 楠」は3階建てで61名が入居可能な設備です。全室が個室となっておりますが2人対応できる部屋が4部屋があります。各居室には、冷暖房、チェスト(タンス)、電動介護ベッド、寝具、カーテン、ナースコールが常備されています。通常の居室の広さは約15㎡あります。共有スペースは、各階に食堂、浴室があり、特浴と言われる機械風呂も各階に用意されています。

●利用料について

Q:「百ねん庵 楠」の月額利用料金を教えてください。

A:「百ねん庵 楠」の利用料金は別表を参考にしてください。

月額料金は合計175,550円(税込)です。

内訳は家賃80,000円、食事代47,200円(税込)、管理費48,300円(税込)です。

これは食事を30日間3食とも摂られた場合で、予めキャンセルされた分は差し引かせていただきます。

また、介護保険の自己負担分は別途介護度によって異なりますが、(10%)の負担があります。

Q:その他の利用料金は何かかかりますか?

A:月額利用料金以外は以下のものです。個人差があるので大まかに説明いたします。

①介護保険の10%負担。これは医療保険と同様自己負担分です。(別表参照)

②病気、怪我での通院等の医療保険の自己負担分。

③介護保険外サービス。(メニューは別にお渡しいたします)

④個人的にお使いになった消耗品代。(おむつ等)

⑤電話代やご自分のおこづかい等。

このようにお書きするとびっくりされる方がいらっしゃいますが、普段の生活でかかる経費がほとんどです。

Q：入居金や保証金について教えてください。

A：入居金という名称で頂戴しますのは、当施設では共有部分施設利用料金というものです。お1人100万円と統一いたしております。入居時にだけかかる経費でありその後は一切かかりません。

入居された方が安全で楽しんでいただけるように設備を考えております。

共有部分監視モニター、ホームシアター、カラオケ、マッサージチェア、玩具などのご利用費とお考えください。1年以内に退去される方には返還制度があります。（月割計算）

また、保証金30万円は退去時に返還させていただきます。ただし、お部屋の原状回復が必要な場合は、保証金から差し引かさせていただきます。

経済的なことを考えて、いろいろな支払い方法があります。分割や一括などご入居者様の要望で入居金の支払い方法がありますので詳しいご相談は営業担当や相談員にお尋ねください。

●入居手続について

Q：入居をする場合どのようにすればよいのですか？

A：入居に際しては相談員が対応いたします。まずご一報いただけましたら詳しくご相談に応じさせていただきます。同封の仮申込にご記入いただき、ご本人との面談や希望入居日に応じてスケジュールを決めます。

Q：夫婦で入居したいのですが。

A：当施設には2人用の部屋（21.76㎡）が用意されています。相部屋ではないでご夫婦、ご兄弟親子等に利用は限られています。部屋代は月額120,000円になりますが、2つの部屋を借りる必要がないので逆に経済的かも知れません。その他経費はお1人ずつの料金をそれぞれいただきます。

Q：入居するとき何が必要ですか？

A：常備品以外のものです。具体的には家具ならタンス、洋服タンス、テレビなどの他どうしても愛着があり手放したくない品、身の回り品、着がえ、消耗品です。その他は当施設で用意できるものや購入できるものは無理に用意する必要はありません。寝具類も施設で用意いたします。

Q：車イス・介護用品はレンタルできるのですか？

A：当施設に入居される場合、介護保険でのレンタルなど他の介護保険サービスの利用ができません。そのため当施設では福祉用具を多数用意し、介護の内容で施設から用具を提供いたします。（無料）ただし、どうしても個人的に欲しい物や、他の方との共有が嫌な方は購入していただきます。（ポ-ダブルルイヤバスタ-等）

Q：退去したい場合はどうしたらよいのですか？

A：退去したい1ヶ月前に相談員まで連絡をください。退去の手続きを行います。費用は当社規定により清算させていただきます。

●生活内容について

Q：どんな生活になるのでしょうか？

A：ご自宅で過ごされているのと変わりません。食事の時間（朝7:30・昼11:30・おやつ15:00・夜17:30）は大体の方に合わせています。日中は談話したり、テレビを見たり、お昼寝したり、リハビリを受けたり、お風呂へ入ったり、遊んだりしてご自由にお過ごしください。もちろん外出も可能ですし、外泊も可能です。ご家族との面会も自由です。ここは病院ではないので規制はあまりありません。ただ夜間は施設の人間が少ないので前もってご連絡をお願いいたします。

Q：医療の面はどうなるのですか？

A：当施設は複数の医療機関と提携いたしております。また訪問医療（往診医）の先生が週2回訪問診療をいたします。緊急時や怪我などすぐに対応できるようにしております。またかかりつけのお医者様にかかることも可能です。当施設は通常毎日午前中にバイタルチェック「血圧、脈拍、体温」を行い、データーを蓄積します。変化の兆候があった場合は訪問医からアドバイスを受けます。バイタルチェックした月次報告を入居者様本人、家族様宛にお送りし2重の対策を立てて予防をいたします。お1人ずつ個人カードでデーターを送受信いたしますので、個人情報保護にも入念な対策を行えます。

Q：介護、看護体制はどうなっていますか？

A：当施設には常勤の看護師がおりますので、看護師が行う医療行為につきましては、安心して施行できます。また、看護師は24時間体制で配置しておりますから、夜間対応などでは通常の有料老人ホームより手厚い看護が可能です。介護体制も基準である3:1をクリアし、2.5:1を目指しております。重介護（要介護3以上）の方でも安心してサービスを提供できる体制です。

Q：病気、怪我で入院した場合どうなるのでしょうか？

A：短期の入院ですとご本人様、ご家族様の要望で部屋を確保いたします。長期入院となる場合はご相談のうえどうするか決めます。（基本的に2ヶ月以上）
ご家族の経済的負担も増えますので、再度のご入居をお勧めすることもあります。その場合は入居金等のご相談に応じます。

Q：介護度が増した時はどのようなことになりますか？

A：お身体の具合や変化に合わせてケアプランの見直しを行います。

毎日お世話をさせていただいているスタッフは入居者様の心身の状態をよく把握いたしております。介護保険の申請などで認定は必要ですが介護サービスを提供させていただいているスタッフは常に入居者様の状態で判断いたします。ご安心いただけるケアプランを作り常に満足していただけるように努力いたします。